平成30年度　活動助成一覧

団体名		活動名	助成活動数
一般社団法人	青森県手をつなぐ育成会	障がいのある方のライフプランセミナー　他	5
任意団体	秋田市手をつなぐ育成会	知的障害児者の親なき後の 金銭管理についての講演会の開催	1
特定非営利活動法人	いわきFP・e-らいふ	ライフプラン新時代！相談会＆セミナー	3
任意団体	FPボランティア	高齢者の家計・年金・相続問題あれこれ！	2
任意団体	お金で学ぶさんすう	買い物と料理で身につける!! やりくり力×生活さんすう力	7
特定非営利活動法人	鹿児島県自閉症協会	ライフステージに合わせた 障がい者と家族・支援者のための金融教育講座	3
任意団体	京都府自閉症協会	障害のある子のお金教育講座	1
特定非営利活動法人	熊本消費者協会	お金にまつわる問題解決について考えてみませんか？ ～効果的な被災者支援を考える対話カフェ～	5
特定非営利活動法人	暮らしとお金のPro-Lab.	知的障がいのある子と親のための家庭での金銭教育他	6
任意団体	子個老癒し隊	老後の生活をより楽しく、安全で安心な暮らしの支援	5
特定非営利活動法人	子育てサポート・Mネット	親子で”お金を稼いで貯めていく”ことを学ぼう！	3
一般社団法人	シニアコンシェルジュ協会	シニアお気軽講話会inしながわ＆そのだ	2
任意団体	市民後見を考える会	高齢者の集いの場における 金融・その他の講座・相談会開催	2
任意団体	社会貢献さがみはらチーム	高齢者と障がいを抱える方の 家族のための家計相談	2
任意団体	終活サポート@名古屋	貴方の老後大丈夫？ 自分で考えるマネープラン講座	2
特定非営利活動法人	消費生活相談員の会さが	くらしに役立つ消費生活講座 「豊かな老後のためにお金の使い方を考えよう」	1
特定非営利活動法人	すだち	親なきあとを準備するための実践セミナー	1
公益社団法人	全国消費生活相談員協会	消費生活センターにおける消費者教育を 若者の視点で考えるワールドカフェの開催他	4
特定非営利活動法人	調布心身障害児・者親の会	障害のある子のライフプランを考える	3
一般社団法人	つながりラボ世田谷	知的障害者とその家族のための 「親なきあとの財産管理」に関する相談事業	1
任意団体	奈良県地域婦人団体連絡協議会	金融知識の普及等に関するセミナーの実施	1
特定非営利活動法人	パープル・ハンズ	性的マイノリティ高齢者のための ライフプランセミナー	4
特定非営利活動法人	陽向ぼっこ	金融知識の普及等に関する情報提供	1
特定非営利活動法人	むさしの発達障がい支援サークル しょーとてんぱー	知的・発達障がいのある方のライフプラン	8
特定非営利活動法人	楽の会リーラ	膠着・長期化したひきこもり・発達障害等の 「家族まるごと生活設計」支援事業	12
特定非営利活動法人	ら・し・さ	障がいのある子が困らないために数字を学ぼう他	2
特定非営利活動法人	ワンファミリー仙台	生活困窮者向け消費生活講座他	3
（五十音順）		合　計	90

平成30年度 金融相談等活動助成事業【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成30年4月7日	（任意団体） お金で学ぶさんすう 【買い物と料理で身に付ける!! やりくり力×生活さんすう力】	知的に障がいのある子を対象に、料理教室を開催しました。水道光熱費や家賃など、普段の生活では見えにくいお金についても意識できるように、買い物と料理を通して実生活に必要なやりくりについて学びました。買い物した材料を使って「肉巻き」を作りました。
平成30年4月21日	特定非営利活動法人 ら・し・さ 【住まいの終活をかんがえる】	NPO法人ら・し・さが運営している「終活アドバイザー協会」の正会員による講演会が2部構成で開催されました。 第一部では、空き家問題の現状や処分方法等を法令を交えて詳しく解説しました。第二部では、障がいのある子を持つ親や支援者向けに、お金と料理の関係について紹介がありました。料理を通してやりくりを学ぶ方法、今住んでいる地域で生活していくための親と支援者と心構えなどについて学びました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成30年5月22日	一般社団法人 つながりラボ世田谷 【知的障害とその家族のための「親なきあとの財産管理」に関する相談事業】	世田谷区手をつなぐ親の会事務所にある相談室で、知的障害者とその家族のための個別相談会を行いました。 相談内容については、事前にヒアリングを行い、月に一度、2名の相談員が隔月で相談を受けます。これまでの主な相談内容は、思春期における親子関係の悩み、通所しているところの作業内容について、後見人制度、親亡き後の不安などさまざまです。気軽に相談に来てもらえるように、声かけや親の会の月刊誌に掲載しています。
平成30年6月9日	任意団体 終活サポート@名古屋 【終活セミナー～貴方の老後大丈夫?　自分で考えるマネープラン講座】	人生100年時代を生きるためのマネープラン講座を開催しました。 終活とは何か?どうして必要か?何をすればいいのか?等を具体的に示してくれる講座です。 終活で連想される死・葬式・墓・・というネガティブなイメージの講座ではなく、自分の人生を自分の意思で前向きにとらえることを目的としています。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成30年7月5日	特定非営利活動法人 むさしの発達障害支援サークル しょーとてんぱー 【知的・発達障がいのある方のライフプラン　～おこづかいからおいじたくまで～ 【就労編】「じぶんにあった仕事を見つけるために」】	知的・発達障がい（主に自閉症）の本人・家族・支援者向けの講座を開催しました。 当事者の講師による講演で、当事者がどのような視点で物事を見て感じるか、当事者と支援者としての立場、両方向から具体的な説明がありました。当事者の意見はとてもリアリティがあり、本人の気持ちを理解するきっかけとなっていました。 また、どのように「じぶんにあった仕事」を見つけたか、幼少期から現在までの自分の特徴と、成長スピード、仕事への興味について順序立てて紹介しました。
平成30年7月15日	任意団体 市民後見を考える会 【高齢者見守りボランティア養成講座～ともに支え合う地域づくりのために～】	地域で高齢者相談に係るボランティア活動に関心のある方を対象にした高齢者見守りボランティア養成講座を開催しました。 地域の高齢者が安心して暮らせるために、高齢者の異変に気づき、支援につなげる視点について学ぶプログラムでした。 市民と行政が協調・協力できる態勢づくりの場としても期待されます。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成30年7月27日	任意団体 社会貢献さがみはらチーム 【あんしん家計相談】	家計管理や将来の生活設計に係る相談会の開催です。 相談者は原則、50歳以上の方を対象にしています。 相談は予約制で、事前に相談内容や家族構成、収入状況、貯蓄残高等のデータを提出してもらうため対策が立てやすく、相談時間を有効に活用できます。 また、キャッシュフロー表を用いることにより、現状分析・対策の提示・対策後の効果が「見える化」でき、相談者にとって分かりやすく・説得力のある相談が可能となっています。
平成30年7月28日	特定非営利活動法人 子育てサポート・Mネット 【親子で“お金を稼いで貯めていく”ことを学ぼう！】	発達障がいのある子どもたち向けの親子ワークショップを開催しました。（全3回の連続講座のうちの第2回目） ブルーベリーの収穫を通して、物の価値やお金を稼ぐ方法を学びました。 収穫～商品の選別～パック詰めを通して、物の値段の決め方（原価・手間賃・もうけなど）や、働く大変さと楽しさについて勉強しました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成30年8月7日	特定非営利活動法人 ワンファミリー仙台 【障がいのある人の家計相談を考える】	生活困窮者及び障害特性のある人の家計相談支援のポイントを学ぶ学習会を開催しました。 参加者は、生活困窮者の自立支援に携わっている団体の担当者の皆さんです。 講師は長年、生活困窮者の自立支援・家計相談に携わっている経験豊富なFPが務めました。 相談員が陥りがちな“管理的な支援”から”伴走型支援”への発想を促すなど、家計相談支援のポイントを押さえての話は参加者の興味・関心をひきました。
平成30年8月22日	特定非営利活動法人 鹿児島県自閉症協会 【ライフステージに合わせた障害者と家族・支援者のための金銭教育講座（親無きあと編）】	「親無きあとのライフプラン講座～親が元気なうちにやっておける手続きと金銭管理について～」というテーマで、障害のある子を持つ保護者・支援者を対象にした講座を開催しました。 障害福祉分野のプロである講師による講座で、今やっておくべき対策を具体的に学びました。 親無きあと、障害のある子がどのような点で困るのか、死亡手続き～相続～その後の生活と順序立てて、事例と合わせての説明に、現実的な問題として考えられるようになり、大変分かりやすい講義だったと好評でした。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成30年9月8日	特定非営利活動法人 すだち 【親なきあとを準備するための実践セミナー～障害年金って大切!!】	「親あるうちに親なき後の準備を」するための勉強会を開催しました（全5回シリーズで、今回は2回目です）。 毎回テーマに沿った講師を依頼し、今回は「障害年金って大切!!」のテーマで、講師は社会保険労務士が務めました。 講師の話を一方的に聴くのではなく、疑問点や関連事項等があればすぐに質問でき、活発で和気あいあいとした雰囲気の勉強会です。 勉強会終了後は、本日のテーマについて全員で話し合い、情報交換を行っています。
平成30年9月10日	特定非営利活動法人 いわきFP・e－らいふ 【ライフプラン新時代！！相談会＆セミナー】	いわき市内の災害公営住宅集会所で高齢者向けセミナーと個別相談会を開催しました。 団地の住人の半数以上が高齢者であり、その方たちに向けた介護制度や葬儀費用について、お茶会形式のセミナーと個別相談会の2部構成で行いました。 葬儀の話では、一般葬と家族葬の違いなど基本的な情報から、葬儀信託などの最新の制度まで、消費者が優位に立てる知恵と情報を参加者の意見も共有しながら具体的に学びました。 講座の間には、団体スタッフによる手作り昼食も提供され、団地メンバーの交流の場になっていました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成30年9月14日	任意団体 子個老癒し隊 【老後の生活をより楽しく、安全で安心な暮らしの支援】	地域の高齢者を対象に、詐欺や悪徳商法などの金融トラブルに巻き込まれないための講座を開催しました。 講座の内容は、実際の詐欺事件や悪徳商法を台本にした寸劇と警察署員による金融トラブルに遭わないための講話のほか、参加者が食事をとりながらの交流会です。 高齢者のひとり暮らしや核家族化が進む中、高齢者の外出を促し、交流の促進に役立っています。
平成30年10月6日	任意団体 FPボランティア 【高齢者の家計・年金・相続問題あれこれ！（セミナーと相談会）】	人生100年時代における高齢者の生活の不安と問題点をテーマに、課題の解決策を示すセミナーを開催しました。 今回のセミナーのテーマは、「～人生100年時代～高齢期に備える“資産寿命の伸ばし方”と“円満相続”」で、2名の講師が担当しました。参加者の関心度は高く、皆さん熱心に聞き入っていました。 セミナー終了後は予約制の相談会を開催し、多くの方が参加しました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成30年10月14日	一般社団法人 シニアコンシェルジュ協会 【シニアお気軽講話会】	大阪市内で地域の高齢者や支援者向けに「シニアお気軽講話会」を開催しました。 FP・住宅ローンアドバイザー・相続診断士・後見人相談士・葬祭ディレクターなど、各分野の専門家が講師を務めました。 この日は、6つのテーマを用意し、セカンドライフのシュミレーション（カードゲーム）、相続、任意後見制度、癌への備え、終活と宗教、LGBTについて各回50分で講話を行いました。参加者はそれぞれ自分の興味ある講座を選んで参加しました。 専門家講師による講話で、多くの事例を織り交ぜてアットホームな雰囲気となっていました。
平成30年10月19日	任意団体 京都府自閉症協会 【障害のある子のお金教育講座 ～暮らす力を育む！お金で学ぶさんすう】	障がいのある学齢期の子を持つ保護者を対象に、子どもたちがお金に興味を持つことや、お金の使い方を覚えるように、家庭で学習する方法・ポイントを説明する講座を開催しました。 学校で学ぶ算数と社会で学ぶ算数の違い、お金の計算とやりくりの違いなどを、様々なツールを紹介しながら学ぶ講座です。実生活に役立つ知識が満載の講座でした。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成30年10月24日	特定非営利活動法人 熊本消費者協会 【効果的な被災者支援を考える対話カフェ】	熊本の復興支援を目指し、効果的な被災者支援を考えるための座談会形式の対話カフェを開催しました。 参加者は、熊本地震の被災者を支援されている方や被災された方などです。 ファシリテーターが問いかけや進行を行い、講師が課題解決のヒントとなる震災ADRや債務整理ガイドラインなどの解説を行いました。 地域の見守りを担う人たちが話し合うことによって、効果的な支援と復興促進につながることが期待されます。
平成30年10月27日	特定非営利活動法人 パープル・ハンズ 【障害を持つ方のお金の使い方勉強会】	性的マイノリティの高齢者を対象としたライフプランセミナーを開催しました。（連続講座3回のうちの第2回目） 第2回の講座は、医療意思表示書、介護認定、成年後見制度など法律制度を中心に、老いて病気や介護となったときのために知っておくべき事項を解説しました。 前半の講義で制度について紹介し、後半に質疑応答の時間を設けることで、参加者の理解を深めていました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成30年10月27日	任意団体 秋田市手をつなぐ育成会 【障害のある子の「親なきあと」 『お金の残し方と管理の仕組み』】	障がいのある子を持つ保護者及び支援者を対象にした「親なきあと」講座を開催しました。 障がいのある子の親にとって、自分たちが他界した後の子の生活にかかわる金銭的問題は大きく、特に高齢の親にとっては喫緊の課題です。 「親なきあと」に備えて、今からできる準備や制度等、的確かつ実効的な答えを提供する機会となりました。 あいにくの雨模様にもかかわらず、参加者数約130名が関心の高さを物語っています。
平成30年10月28日	特定非営利活動法人 消費生活相談員の会さが 【くらしに役立つ消費生活講座】	地域の高齢者と支援者を対象に、遺言や相続に関するセミナーを開催しました。 オペラ歌手としても活躍している地元の弁護士による、ミニコンサート付きの講座で、終始和やかな雰囲気の講座でした。 参加者は、60代からのライフプランについて、「マネー＆ライフプラン」冊子を用いて、趣味や夢の実現等、豊な生活を送るためのお金の管理から、最新の法改正も含めた専門的な情報を学びました。また、リタイア後にやりたい事と、現状の家計の把握等、考えるきっかけとなっていました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成30年11月13日	一般社団法人 青森県手をつなぐ育成会 【親亡きあとの相続に関する勉強会】	障がい者の家族、支援者、福祉関係者向けの親亡きあとの相続に関する勉強会を開催しました。 講師自身も、障がいのある子を持つ親であり、自身の体験談も含めた講義は大変説得力がありました。 親亡きあとの準備として、相続・遺言書に関する仕組みと注意点を紹介しました。 障がいのある子が一人の場合や、兄妹がいる場合など、状況別に事例と合わせて説明することで理解を深めました。
平成30年11月17日	特定非営利活動法人 楽の会リーラ 【膠着・長期化したひきこもり・発達障害等の「家族まるごと生活設計」支援事業】	ひきこもり・発達障害等の家族や本人向けの中間報告会を3部構成で開催しました。 第一部では、毎月行っているライフプラン勉強会（講義＆グループ対話）の報告と、ひきこもりの子を持つ親なき準備体験談の発表を行いました。 第二部は、外部講師による任意後見制度について講演しました。 第三部のグループ対話交流では、参加者が順番に悩みを発表し、団体講師が個々の悩みを丁寧に聞き具体的なアドバイスを行うことで、参加者の漠然とした不安を軽減していました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成30年11月24日	特定非営利活動法人 調布心身障害児・者親の会 【親いるうちの準備　DVD上映会＆なんでも相談会】	障がいのある子を持つ保護者を対象にした講演DVD上映会と相談会を開催しました。 DVD（内容は親なきあとに備えて、今からできる準備など）の上映に続いて、DVDの講演者を囲んで、参加者からの質問に講演者が答えるという形式の相談会です。 「親なきあと」に備えて最低限やっておくことは何か、成年後見人を家族以外に頼んだ場合の後見人と本人との関わり方など、多くの質問が出されました。
平成30年11月25日	公益社団法人 全国消費生活相談員協会 【消費生活センターにおける消費者教育を若者の視点で考えるワールドカフェの開催】	講演・パネルディスカッション・ワークショップの3部構成で、「成年年齢引き下げ」について考える講座を開催しました。 成年年齢引き下げによって予想される若年層の消費トラブル増加について、どのような対策を取ればよいか、さまざまな立場の人が意見交換を行いました（参加者：大学生、一般、企業、教育関係者等）。講話とワークショップの間に、パネルディスカッションを設けることで、立場の違いによって感じる違いを理解し、ワールドカフェ方式のワークショップで参加者全員が主体的に考え発表できる場を作りました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成31年1月16日	特定非営利活動法人 暮らしとお金のPro-Lab. 【知的に障がいがある子どもの家庭での金銭教育】	知的障がいのある子を持つ保護者を対象に、家庭でできる金銭教育講座を開催しました。 2部構成での開催で、1部では親なき後のお金をめぐる不安やお金の管理ができる幅を広げていく支援の方法のほか、金銭感覚の養い方などを学びました。 2部では、学齢期・青年期の子を持つ親に分かれて、参加者とスタッフがお金をめぐる悩みの相談を行いました。こんなことで困っている、どうすればいいのか・・・一人ひとりの悩みを全員で共有してのディスカッションが行われました。
平成31年1月26日	任意団体 奈良県地域婦人団体連絡協議会 【金融知識の普及等に関するセミナーの実施】	地域の高齢者を対象に、寸劇と講和による金融被害防止のための学習会を開催しました。 最近増加している「投資詐欺」（テーマ：うなぎで大儲け～上場前の株を購入～）について啓発劇を行い、その後の講和では、消費生活相談員を講師として招き、寸劇の解説も含めた実際の相談内容や注意すべき消費者トラブルについて、地域の特色を含めて紹介しました。 講和中は、質疑応答の時間を多くとり、全員参加型の活気のある講座でした。